

紺 碧

こ ん ぺ き

夏

SUMMER
2026 vol.18

紺 碧

2026年夏号

編集・発行：社会医療法人財団 石心会 TEL 044-381-3366 (代) 〒210-0024 神奈川県川崎市川崎区日進町7-1 川崎日進町ビルディング3階 発行責任者：杉山孝博



埼玉石心会病院 院長 | 神津 成紀

特集

新院長
インタビュー

救急と高度専門医療で 地域を支える病院へ

優しくて頼りになる医療・福祉を目指します。

石心会グループ 埼玉地区

社会医療法人財団 石心会
埼玉石心会病院

〒350-1305 狭山市入間川2-37-20
TEL 04-2953-6611 (代表)
<https://saitama-sekishinkai.jp/>



社会医療法人財団 石心会
さやま総合クリニック

〒350-1305 狭山市入間川4-15-25
TEL 04-2953-9995 (外来予約センター)
〈月～金〉8:00～18:00 〈土〉8:00～17:00
〈日・祝日〉8:30～17:00
<https://sekishinkai-sayama-cl.jp/>
TEL 04-2900-2223 (健診予約)
〈月～金〉8:30～18:00
〈土〉8:30～12:30 〈日・祝日〉休
<https://www.sayama-doc.jp/>



社会医療法人財団 石心会
さやま腎クリニック

〒350-1305 狭山市入間川4-15-20
TEL 04-2900-3333
〈月～土〉8:30～17:00
<https://sekishinkai-sayama-jin.jp/>



社会医療法人財団 石心会
いきいき訪問看護ステーション鶴ノ木
〒350-1305 狭山市入間川4-10-15 TEL 04-2955-2060
<https://saitama-sekishinkai.jp/localcare/ikiiki.php>

社会医療法人財団 石心会
狭山市入間川・入間川東地域包括支援センター
〒350-1305 狭山市入間川4-10-15 TEL 04-2955-1114
<https://saitama-sekishinkai.jp/localcare/irumagawa.php>

社会医療法人財団 石心会
石心会介護支援センター
〒350-1305 狭山市入間川4-10-15 TEL 04-2953-6777
<https://saitama-sekishinkai.jp/localcare/sekishinkai.php>

社会医療法人財団 石心会
石心会ヘルパーステーション
〒350-1305 狭山市入間川4-10-15 TEL 04-2900-1302
<https://saitama-sekishinkai.jp/localcare/helperstation.php>

医療法人社団 東京石心会
さやま地域ケアクリニック
〒350-1323 狭山市鶴ノ木1-33 TEL 04-2955-5000
<https://sayama-care.jp/>

社会福祉法人 石心福祉会
特別養護老人ホームオリーブ
〒350-1313 狭山市大字上赤坂290-1 TEL 04-2950-2400
<https://sayama-olive.jp/>



Cover Photo Story

埼玉石心会病院
院長 神津 成紀



紺碧は、埼玉の広大な大地の上に広がる濃紺の空をイメージしています。地域の皆さんへ医療・福祉に関する情報を幅広く、深くお伝えしていきたいと思っています。



社会医療法人財団
石 心 会

救急と高度専門医療で 地域を支える病院へ

埼玉石心会病院では、
副院長を務めていた神津 成紀 医師が
2026年5月に院長に就任いたしました。
集中治療や救急医療に関わってきた経験をもとに、
地域の皆さんに安心を届けていきます。

埼玉石心会病院
院長
神津 成紀

日本集中治療医学会集中治療専門医
日本救急医学会救急科専門医
日本麻酔科学会認定専門医
趣味は、ゴルフと映画鑑賞

自ずと意識した 医師への道

私は栃木県出身で、父が耳鼻科のクリニックを開業していました。幼い頃から医療が近くにある環境で育ちましたので、『自分は医師になるのかな』と幼心に自然と思いつかべており、実際にその通りとなりました。

「集中治療」とは

私は麻酔科医からキャリアをスタートさせ、救命救急センター勤

しかし、父と同じ耳鼻科医を志さなかったのは、研修医の時にローテーション（各診療科を順番に回る）で回ったICU（集中治療室）で「集中治療」と出合ったからです。

務を経て、集中治療医となりました。
集中治療とは、さまざまな臓器不全や重症患者の全身管理とケア、また命をつなぎとめるための高度な知識と技術のことで、手術後の患者さんの管理も私たちの主な仕事です。

患者さんへの治療に対し、集中

治療は、内科のように「薬を1週間服用しましょう」という治療とは異なり、「3日を1セット」として治療の評価をすることが多いです。「結果がすぐに見える治療」という考えが自分の性格に合っており、とてもやりがいを感じています。

院長就任後に まず考えたこと

埼玉石心会病院は、「石心会狭山病院」として開設して来年で40年を迎えます。地域の皆さんに支えられてきたこの病院の医療をさらに発展させていきたいと考えました。

地域の方が 紹介できる病院に

「患者さんが安心して受診できる病院」としてあり続けるために、特に大切にしたい点は当グループの一つ目の理念である「断らない医療」を続けることです。
患者さんが医療を求める時に、いつでも応えられる病院であり続けたい、そのために最善を尽くしてまいります。

当院における救急車受入れ台数は2021年から埼玉県内で最多となっており、2025年も「9,578台」で県内トップクラスの受入れ数です。また、理念である「断らない医療」を実践すべく、救急車で搬送されてくるほぼすべての患者さんを受け入れており、その応需率は平均99%以上、100%応需できる月もあります。
（救急車応需率…全国平均は、二次救急医療機関で約60%。三次救急医療機関で91.5%。日本病院会、厚労省調べ）





みなさまへ

突然の病気やけがは誰にでも起こり得ます。そのような時に「まず埼玉石心会病院へ」と頼っていただける存在であり続けることが、本院の重要な使命です。

そして、「埼玉石心会病院があって良かった」と思っていたけように、医療、接遇などの向上に職員一同で取り組んでまいります。

「患者さんが救急と思えば救急」ですので、「こんなことで受診して良いのだろうか」と迷わず、体調に不安を感じた際には、どうぞ遠慮なくご相談ください。

message

「地域に根ざし、
地域に貢献する医療」
のために

患者さんの一つの病気の背後

に、複数の病気が隠れていることが多々あります。それを見逃さず、適切な治療に繋げる「埼玉石心会病院だからこそできる医療」をさらに増やしていきたいです。

その一環として、現在、重症度がより高い患者さんも受け入れられる体制を整備しています。

昨年は救命救急棟を開設しました。今後、ますます救急患者さんの受入れ増加が予想されます。地域での救急医療を向上させるために、昨年から地域の救急隊を招いての勉強会「救急隊連携の会」も始めています。地域の医療の向上につながると何より嬉しいことです。

また、今秋には市民公開講座の開催や地域の公園イベントへの参加も予定しております。病気になる時にだけでなく、日頃から地域の皆さんと様々な形で交流をすることで、三つ目の理念である「地域に根ざし、地域に貢献する」ことを実行してまいります。

“ 市民公開講座開催や
公園イベントへの参加を通じ
地域に貢献します。



2025年11月1日、狭山市の人気イベント「智光山公園わくわく公園まつり」内で、救急救命士、医師、看護師が講師となり、子どもたちが心肺蘇生法やファーストエイドなどを体験する『さやま子どもメディカルチャレンジ』を開催しました。

最善の医療の
提供を目指す

院になればと考えています。

本院が行っている専門性が高い治療では、患者さんの治療の選択肢を広げることができます。それは患者さんのメリットに繋がります。

同じ疾患の治療でも、より確実に、より短期間で回復する方法を採ることができれば、患者さんの負担は減ります。

これは理念の二つ目「患者主体の医療」に則したものです。治療の選択肢、プロセス、その後（リハビリテーションや回復期病院へ転院）のことなど、いかに患者さんのメリットになるかを考えて、医療を提供します。

“ ロボット支援手術（ダビンチ）など
先進的治療にも積極的に
取り組んでいます。



2025年7月より手術支援ロボット「ダビンチXiサージカルシステム」を導入し、泌尿器科（前立腺・腎・膀胱がん）から外科（胃・結腸・直腸がん）まで、診療科の垣根を越えて幅広く運用しています。



当院では、救急車で搬送されてくる命に関わる疾患（心筋梗塞や脳梗塞など）に対しては、24時間365日手術ができる体制を整えています。

さらに前立腺がんや大腸がんなどの手術を行うロボット支援手術（ダビンチ）など先進的な治療

にも取り組み、地域の中で専門的な医療を受けられる体制づくりも進めています。

断らない救急と高い専門性が両立していることで、「病気になる前から、埼玉石心会病院に行けば何とかなる」と地域の方が地域以外の方にも紹介できるような病

“ 3センターが密接に連携し
より質の高い
高度な医療を提供します。



ER 総合診療センター (ICU)



低侵襲脳神経センター



心臓血管センター

「ER 総合診療センター」「低侵襲脳神経センター」「心臓血管センター」が連携し、各分野の専門的な治療を高いレベルで提供できる体制を整えています。



栃木県出身
2003年 麻酔科医として
スタート後、集中治療科
として長年救急医療に携
わり、2021年より本院の
ER 総合診療センター・集
中治療科にて、患者さん
に向き合い続けています。



医療法人永仁会 入間ハート病院



院長 久田 哲也先生

入間ハート病院は、埼玉県西部地域において、外来診療・入院診療・透析医療・健診医療を一体的に提供する地域密着型病院です。2026年5月より病床数を23床から33床へ増床し、急性期から回復期・慢性期まで幅広く対応できる体制を整えております。総合内科・循環器内科・消化器内科を中心に、急性疾患から慢性疾患管理まで幅広く診療を行い、CT・MRIなどの画像診断機器を活用した迅速かつ的確な診断・治療に努めています。

また、健康診断・人間ドックなど予防医学にも力を入れ、生活習慣病やがんの早期発見・早期治療を推進しております。透析センターを併設し、外来・入院透析や透析患者様の急性疾患にも院内で対応可能です。

さらに、法人系列の介護施設と連携し、医療・介護・リハビリを切れ目なく提供することで、地域包括ケアの中核として地域医療に貢献しております。どうぞよろしくお願いいたします。

診療科目

総合内科(初診外来)、内科、消化器科、循環器科、呼吸器科、糖尿病科、リウマチ科、腎臓内科、神経内科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、乳腺外来、脳外科、婦人科

住所 〒358-0026
埼玉県入間市小谷田 1258-1

電話 04-2934-5050



当院の外来診療は待ち時間の短縮の為、一部の診療科で予約外来を導入しております。受付時間、担当医等の詳細情報は当院ホームページをご覧ください。



<https://www.eijinkai.jp/heart/>

ふじみ野泌尿器科



院長 日暮 太郎先生

2026年5月、ふじみ野市に泌尿器科を専門とするクリニックを開院いたしました。これまで神奈川県内の大学病院医局に11年間在籍し、2021年からは埼玉県内の基幹病院にて研鑽を積んでまいりました。

当院は泌尿器科の一般診療に加え、CT・尿路造影検査、日帰り手術に対応し、「早期診断・早期治療」を重視した幅広い診療を提供いたします。また、院内処方を採用し、スムーズにご帰宅いただける体制を整えています。さらにオンライン診療の準備も進めており、通院のご負担軽減にも努めています。

泌尿器科クリニックには、「なんとなく恥ずかしい」「どんな検査や治療が行われるのか不安」「痛いことをされるのでは?」といったイメージをお持ちの方も多いかと思います。当院では、プライバシーへの十分な配慮、わかりやすく丁寧な説明、苦痛の少ない医療の提供を心がけております。

皆さまに安心して通っていただける、そして末永く信頼されるクリニックとなるよう、日々努めてまいります。

診療科目

泌尿器科

住所 〒356-0051
埼玉県ふじみ野市
亀久保 3-10-10

電話 049-293-8670



診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	○	—	●	○	○	○	—
14:30~18:00	○	—	○	○	○	—	—

休診日 ■ 火曜・土曜午後・日曜・祝日
受付時間 ■ 8:50~12:10、14:20~17:40
●水曜午前は手術専用枠となります。



<https://fujimino-urology.com/>

埼玉石心会病院 外科 落合亮二医師 「狭山台ヘルスラボ」に登壇



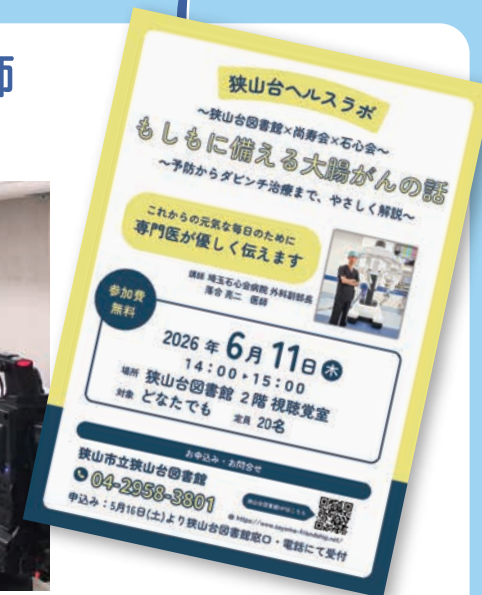
埼玉石心会病院 外科 副部長の落合亮二医師が狭山台図書館で開催された「狭山台ヘルスラボ～狭山台図書館 × 尚寿会 × 石心会～」の講演会に登壇いたしました。

本講演会は、狭山市立狭山台図書館が主催となり、医療情報の提供を通じて市民の理解を深めるとともに、医師による大腸がんに関する講座を実施し、市民が専門的な知識を学ぶ機会を提供することを目的とした会です。

当日、落合医師は『もしもに備える大腸がんの話～予防からダビンチ治療まで、やさしく解説～』と題し、地域の皆さんの前で講演を行いました。

講演後の質疑応答の時間には、大腸ポリープ切除の適用範囲、治療に関する質問があり、落合医師が回答いたしました。

9月にも「狭山台ヘルスラボ」の開催が予定されておりますので、是非ご期待ください。



さやま腎クリニック 看護師募集のお知らせ

さやま腎クリニックでは、一緒に働く看護師を募集しています。

Webでは、『教育・サポート体制』や『施設見学会・半日就業体験』について詳しい説明が掲載されています。Instagramでは院内の様子や日常の一幕を発信しておりますので、是非ご覧ください。

また、看護師の他に、臨床工学技士、事務職員も積極的に募集しております。

地域の医療を支えるために一緒に働きませんか?

ご応募お待ちしております。



さやま腎クリニック
採用 Web



■ 病院がつくった健康情報サイト

みんなの健康塾ちゃんねる

医療情報を“もっと”手軽にGET! みんなの健康塾ちゃんねる



公式SNS



WEB



LINE

埼玉石心会病院・
さやま総合クリニック
の求人情報はこちら

